

東金市の新しい記念日「10日金曜日は東金の日」の

特別セールが盛況に終了!



東金の日記念セールのポスター

10日の金曜日は東金の日... 代版の鷹狩パレードを実施。29台のバイクが八鶴湖をスタートし、道の駅みりの郷東金など市内を巡る形で東金の日を盛り上げました。

1回しかないけれど、年によっては3回あったりもします。春だったり、夏だったり、秋だったり、冬だったりします。みんながこのダジャレを笑い合える日にしたい。そんな想いで制定した東金市だけの記念日です。

当所が昨年、一般社団法人日本記念日協会に申請し、認定された新たな記念日「10日金曜日は東金の日」。その初めての記念日となる令和7年1月10日(金)を祝し、市内22店舗が参加する特別セールを実施しました。

東金の日は... 10日の金曜日は「東金の日」です。ダジャレです。でも、本気です。



記念日を盛り上げる参加者

青年部だより 青少年野球交流事業「第二回 やっさくん杯」開催

令和7年1月19日(日)東金青年の森公園野球場にて「やっさくん杯」を開催。

「昨年、青年部で新しいスポーツ振興(野球)にチャレンジすることで地域の子どもたちと繋がる」ことを目的として企画運営し、大変好評を得まして第二回を迎えることができました。

当日は、開会式でチャリディングクラブによるオープニングセレモニーが行われた後、小学生の学童野球チーム2チームの交流試合と東金中学校野球部対東金商工会議所青年部員の交流試合を行いました。

試合中には松尾高校の吹奏楽部による演奏応援があり、小学生や中学生に高校野球の疑似体験をしてもらいました。

今年もたくさんの野球少年が集まりました。文責：R6総務委員長 子安貴俊



今年もたくさんの野球少年が集まりました

職業人に学ぶ

今年度も11月6日(水)の東金北中学校を皮切りに東金中学校(11/13)・西中学校(11/27)の1年生を対象として「職業人に学ぶ」をテーマに会員企業・団体14社(北7社・東金12社・西8社にてそれぞれ対応)を講師に招き授業を行いました。

事前には生徒からアンケートをとり、自分の興味あるクラスを受講しているだけあってプロの技に目を輝かせていました。子供たちの熱心さで予定時間を過ぎるクラス、質疑応答が終わらないクラスもあり、大変に盛況でした。

〈テーマ：講師企業〉

- (1)「美容の仕事ってなんだろう」：ノビア東京薬販売
(2)「和食～寿司作り～から学ぶ」：まほろば～時～
(3)「人を笑顔にする仕事、美容師の魅力」：SELABY
(4)「髪(紙)と鉛筆で美容師に!?!」：美容室はな
(5)「ケーキの作り方」：不二家東金東店
(6)「中1から始める!お客さんを笑顔にする接客のコツ飲食店の舞台裏!接客の秘密を教えます!」：SO HUNGRY
(7)「食事を特別な場に変えるソムリエの役割」：NorA
(8)「鍵と錠とセキュリティ」：大島屋
(9)「自動車整備体験をしてみよう」：黒川自動車サービスセンター
(10)「家を長持ちさせる塗装の仕事について学ぼう」：㈱あかつき
(11)「スケートボードの卸売ってなんだろう」：㈲ビー・イン・ワークス
(12)「家族が生き生きと生活するための介護予防技術を学ぼう」：社会福祉法人 清規会 特別養護老人ホーム芙蓉荘
(13)「薬剤師が普段していることを知る」：「チーム医療の中の理学療法士としての役割」：医療法人 静和会 浅井病院
(14)「看護技術にチャレンジしてみよう」：「看護の基礎を学ぼう」：城西国際大学 看護学部看護学科 基礎看護学



東金中 スケートボード体験にドキドキ



東金西中 タイヤ交換のコツを伝えます



東金北中 ソムリエの仕事に興味深々です

「家族介護教室『知っておきたい!お薬の話』を開催 福祉のまち推進委員会

令和6年12月11日(水)東金商工会議所にて家族介護教室を開催。浅井病院薬剤部加瀬浩二部長を講師に迎え「知っておきたい!お薬の話」と題して調剤や内服の豆知識、薬剤師ならではの裏話など分かりやすくお話いただきました。

例えば風邪のひき始めに服用する葛根湯(かっこんとう)、ドラッグストア等で市販薬として入手できますが市販薬と医師からの処方箋が必要な薬の違いは何か。それは市販薬の方が処方薬と比べて成分の含量が少ないそうです。市販薬で効果が感じられなければ(症状の改善がなければ)医師にしっかり診てもらってくださいとのことでした。

加瀬氏は最後に「薬剤師をうまく活用してほしい」と言っていました。服用を忘れ指示通りに飲めないという相談には、現在の症状や生活全般を聞き取り、量や回数を見直しを助言できるし、必要なら医師への確認もしてくれるそうです。

今年度の介護教室全2回は終了しましたが、皆様が健康的で安心して暮らせるまちづくりを目指し次年度も開催を予定しています。日程は広報誌等でお知らせしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

文責：福祉のまち推進委員会 大森 孝太



山の辺から ⑩

昔、上総の東金に孫兵衛という腕の悪い家員職人がいた。ある日、「お前の耳と口を三年貸してくれ」という異人が現れたので、何の考えもなく応じたところ、突然耳が聞こえなくなり、話すこともできなくなりました。周りの者は、神罰でもあったのだらうと噂していたが、三年の後、再び異人が現れ、お礼の言葉とともに孫兵衛の背中を大きな手で叩いた。すると、聴覚が戻り、話すこともできるようになった。背中にはそのときの大きな手の痕がいつまでも残っていたという。異人は、孫兵衛に「生涯安らかに生きていけるようにする」と約束したのだが、孫兵衛の腕は上達するどころか、逆にどんどん下手になり、とうとう誰からも注文がこなくなった。孫兵衛は職人をあきらめ、成田山の門前で蕎麦屋を始めたと。このほか繁盛したという。出典は、国学者の平田篤胤(あつたね)がまとめた「仙境異聞(せんきょういぶん)」。奇妙奇天烈な本だが、この本の成立には東金在住だった某人物が深く関わっているの、続きは次号で。

広報委員 下

毎週開催!とうがね スマホCLUB 毎週金曜日 10:30 ~約1時間半 持ち物:スマホ 参加費:500円 2月 7日 14日 21日 28日 場所:中央コミュニティセンター

第113回八鶴湖生き物調査 空を見て雨対策、雨天決行です。 2/1 SAT 帽子・タオル・寒さ対策、雨対策、各自で準備をお願いします。 集合:八鶴館さくらホール 時間:9:00~11:45頃